

あかつき

平成29年 第47号

介護老人保健施設 ふじいでら
在宅複合施設 ステップ
ショートステイ まつばら

5月～8月の
ご利用者の様子

テーマ
昔に熱中
していたこと

江頭 尚子 様

私が昔、熱中していたことは、パッチワークです。30年以上してました。仕事から帰って来ると、すぐにパッチワークを始めてしまうくらい好きでした。出来上がると、知り合いの人にあげたりもしていました。こたつ布団(写真)は、数あるうちの一つです。他にも、体操などの習い事も熱心にしていました。(堀口)



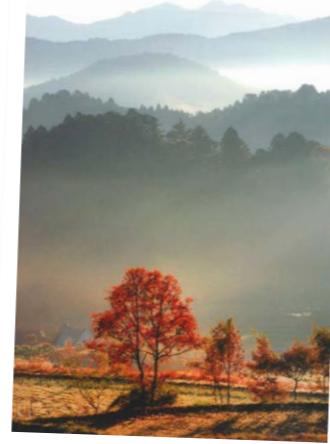
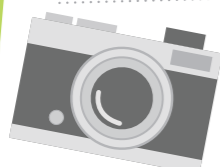
グループホーム
ステップ



デイサービス ステップ

川内 義孝 様

カメラ歴が15年ほどになる川内様。元々カメラを始めたきっかけは、当時の先輩が持っていた一眼レフのシャッター音に惹かれたからです。カメラを始めていくうちに、『肉眼で見る景色』と『ファインダー越しに観る景色』の違いにも魅了されていきました。現在は体調面の不安もあり、遠出をしての撮影は難しいですが、散歩の際にはカメラを持ち歩くことで、常にシャッターチャンスを狙っています。写真は大字陀にて撮影された一枚です。



ショートステイ まつばら

豊村 國子 様

私は、お花や園芸が大好きで、よく庭を作っていました。娘が3人いて、それぞれが嫁いだ先の家の庭も作っていたので、自分の家もいれて4軒の庭を手入れしていました。花壇を作ったりプランターで植えたり、季節ごとに植え替えをして、それぞれの植物にあった殺虫剤を使用して、大切に育ててきました。カサブランカ、椿、金木犀、きんかん、ひめリンゴ。お花やお野菜、果物も色々育てて、次女はお料理が得意で、トマトやリンゴでジャムを作ってくれるのでパンケーキと頂いたり、パウンドケーキに練り込んで頂いたり…。おいしかったですよ。と話して下さいました。豊村様の育てられた庭は近所でも評判だったそうです。(橋本)



納涼祭



7月30日(日)納涼祭おこないました。

今年は「昭和」をテーマに昭和の懐かしい雰囲気を感じて頂こうと準備行いました。

また今年は例年より出店を増やし、来苑されたお子様にも楽しんで頂けるよう、遊びのコーナーを多く設けました。

当日はお天気にも恵まれ、ご利用者の楽しそうな笑顔を見ることができまた事故等なく無事に終えることができました。来苑して頂いた皆様、ありがとうございました。(水上)



新人紹介



老健2階
介護

牧野 芳美

7月11日からお世話になっています。夜勤専従という勤務につかせて頂いています。まだまだ新人ですので至らないことも多いと思いますが頑張りますのでよろしくお願いいたします。

ステップ1階
介護

吉江 まり子

ご利用者様と笑顔で楽しく、運動トレーニングのお手伝いをしていきたいと思えます。



老健1階
通所リハビリ

巽 崇宣

1日も早く仕事を覚え、ご利用者様に信頼して頂ける様に頑張ります。



ステップ3階
介護

渡邊 莉楽

まだまだわからない事ばかりですが頑張ります。



編集後記

ふじいでらブログ
fujiidera-s.jugem.jp

9月に入り、朝晩が涼しくまた日の入りも早く夏終わりの感じます。今回は「昔に熱中していたこと」をテーマにインタビューさせて頂きました。今の時代よりは娯楽が少ないイメージをしていたのですが、みなさんそれぞれ熱中したことがあり貴重なお話を伺うことが出来ました。(水上)

HPはコチラ → [老健ふじいでら](#)



社会福祉法人 慈恵園福祉会

介護老人保健施設
ふじいでら

〒583-0014 藤井寺市野中1-103-1
TEL:072-939-5330 / FAX:072-939-5227

在宅複合施設
ステップ

〒583-0014 藤井寺市野中1-44-1
TEL:072-939-5332 / FAX:072-939-5334

ショートステイ
まつばら

〒580-0003 松原市一津屋3-1-16
TEL:072-337-6770 / FAX:072-337-6777

テーマ
昔に熱中していたこと

花岡 学 様

『昔に熱中していたこと』を伺いますと、すぐに、釣りと答えてくださいました。特に磯釣りが大好きなようで、よく和歌山の矢美津～串本の間で釣りを楽しまれていたそうです。

よく釣れた魚は「グレ」「イサギ」「タイ」「チヌ」で釣った魚はよく友達にプレゼントしていたそうです。今でも、釣りはお好きで、行けるなら海に行って釣りをしたいそうです。魚はさばけず、食べるのが専門ですと笑っておられました。

お父様が花屋で20歳の時に、花屋を継ぎ今では花の世話をしたりするのも好きだそうです。(中田)



老健入所
2F



宮崎 桂子 様

今回のテーマについてお話を伺いました。昔は編み物や縫い物をよくしていたと話してくださいました。編み物だと「マフラー」「手袋」のほかにワンピースも編めるそうです!

一番苦労したものは、茶羽織だそうです。なぜ、大変なのか何う羽織った時に絵柄が綺麗に合わさるようにしないといけないのが難しかった。とお話ししてくださいました。(清野)

老健入所
3F



林 義久 様

林様に今回のテーマについて話を伺ったところ、「木炭運び」のことを懐かしそうに話して下さいました。

戦後しばらくの間は多くの家庭で家庭用燃料として たきぎ・炭 が使われており、昭和30年代にプロパンガスや電化製品が使われる頃までは木炭も一般的に流通していたようです。

林様は京都府鞍馬の出身で木を炭焼きして“木炭”を作っている花脊村まで2里(約8km)の道のりを毎日歩いて木炭を仕入れに行き、それを京都市内の闇市で売っていたそうですが、闇市では仕入値の2倍の値段で買い取ってくれるため、何度も木炭を売りに行き生活費の足しにしていたそうです。「木炭を仕入れる店も少し遠くに行くとおまけしてくれる所もあり、おまけを目当てにわざわざ遠くの店に行くことも多かった」と笑いながら話されていました。(岸田)



老健入所
4F



通所リハビリテーション

青山 陽至 様

若い頃から身体を動かすのが得意だった青山さん。10年以上前から熱中されておられるのが、【グランドゴルフ】です。今でも週一度程行われているようで、昔は大阪府内あちこちまで出向かれて、年4回大きな大会があり、600人あまり参加の大会でも優勝したことがある実力の持ち主です。囲碁にカラオケ等、多趣味の青山さん、ご病気を患い手術されてからは、少し動き辛くなったけど、これからも身体の動く限り続けたいとおっしゃられています。



黒田 初江 様

いつもニコニコ笑顔で、とてもお元気な黒田さん。幼少期は大阪市内の瓦屋町で過ごされました。小学校の時は、4～6年生まで学級委員を3年間勤められていたそうですが、実は内気で気が弱くてダメだったとおっしゃられています。そんな黒田さんがその頃熱中されていたのが【恋愛小説】だったそうです。「そんなんばっかり読んでたわあ〜」「あんまり難しい本は、よ〜読まなかったけど、今想えば内気なくせにオマセさんやっつんやなあ〜」と当時は懐かしんで、お話しして下さいました。



納涼大会

今年は例年よりも多く、通所リハビリテーションのご利用者様が参加して下さいました。

みなさんとても楽しまれました。(藤井)

